

# 活動内容など

## 採用にあたり

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 制度名 | 大熊町復興支援員          |
| 委嘱元 | 大熊町役場             |
| 雇用先 | 一般社団法人おおくままちづくり公社 |

## 受入れ団体

|         |   |
|---------|---|
| 企業名     | 株式会社ネクサスファームおおくま  |
| 活動場所の紹介 | 活動場所は主に株式会社ネクサスファームおおくまになりますが、特産品の企画や販売などで町内や近隣市町村で活動する機会もございます。また、町の重要な施設として様々な関係団体と連携し仕事をするため、町内外に出向き地域の人たちと関わることも多くあります。 |
| 主な勤務地   | 福島県双葉郡大熊町大字大川原字西平2127番地   |

## 活動内容

|       |  |
|-------|--|
| ポジション | 町の特産品であるいちごの栽培・販売促進、そして取り組みを伝える「視察・販売促進コーディネーター」   |
| 業務内容  | <p><b>【概要】</b></p> <p>「いちご摘み取り体験」を含む視察プログラムを完成させ、該当圃場の整備など栽培に関することから広報、集客、当日のアテンド、アフターフォローなど視察に関する一連の業務を行う。また、直売会などの企画・運営・販売促進活動を行い、町の新特産品の「おおくまベリー」商品のPR活動を行う。</p> <p><b>【1年目】</b></p> <p>栽培、収穫、選果等の作業を経験しながら、いちごの基本知識、会社の設立の経緯や設備など視察に必要な基本的知識を学びつつ、町のイベントへの参加や、苺の直売会を通し行政関係者、地域住民と積極的に交流し、大熊町の歴史や現状、弊社商品について理解を深める。</p> <p>また、現在行われている視察対応に同行し、案内の仕方を身に着けるとともに新しく始める「いちご摘み取り体験付き視察」のプログラムを開発する。</p> <p><b>【2年目】</b></p> <p>開発した視察プログラムについて情報発信を行い、ツアー会社などと連携した集客に取り組む。摘み取り体験圃場の整備を行いながら、視察当日には実際に自分でアテンドし、視察者との交流を図る。摘み取り体験をする上での問題点、改善点などを見つけて次作の栽培品種の選定や栽培面積、管理方法についてもフィードバックする。また、他社事業所などでの苺の直売会を企画から販売まで担当し、町の製品のPR活動を行う。</p> <p><b>【3年目】</b></p> <p>直売活動や摘み取り体験圃場の管理を行いながら、計画的な栽培を行い、翌年以降継続できる形を作る。前年視察利用者にアプローチし継続的な関係性を築くための取り組みを行う。</p> |
| 勤務時間  | シフト制<br>①6:00-15:00、②8:00-17:00、③10:00-19:00（休憩1時間）  |
| 休日・休暇 | シフト制（週休2日）、冬季休暇5日、有給休暇   |

|          |  |
|----------|--|
| 求められる資質  | <ul style="list-style-type: none"><li>接客や販売、広告、広報（特にSNSの活用）の経験をお持ちの方歓迎</li><li>販売促進用のPOPやチラシの作成、ブースの飾りつけなどの経験をお持ちの方歓迎</li><li>明るく社交的で社内、地域と関係性を構築できる方</li><li>体力に自信があれば尚よし</li></ul>   |
| ポジションの魅力 | <ul style="list-style-type: none"><li>多くの視察者と接する役割の中で幅広い人脈を持つことができる</li><li>プログラムの企画、広報、集客、当日のアテンドなど多様な経験が得られる</li><li>コンピュータや機器を使用した先端技術を用いた栽培方法が学べる。</li><li>いちごの周年栽培という全国でも珍しい形の農業を体験するとともに、視察や加工品の開発・販売など、個人農家では得られない経験を積むことができる</li></ul> |